

「未来共創ワークショップ」交流会の開催について

群馬県では、新・群馬県総合計画で掲げる官民共創コミュニティの芽を育てるため、令和3年度から5年度まで3年間にわたり、県内各地域で「未来共創ワークショップ」を開催してきました。

本交流会は、3年間の歩みを振り返りながら、参加者同士の交流を深め、今後さらなる官民共創を進めていく上での心構えなどを学ぶため開催するものです。ワークショップに参加していなかった方も参加可能ですので、官民共創に関心のある方のご応募お待ちしております。

○交流会概要(日時・場所・プログラム)

日時:令和6年3月9日(土) 14:00~16:30

場所:群馬県庁31階 GINGHAM

※一部プログラム(下記プログラム①~③)をオンライン中継予定です。
(オンラインでの参加を希望される方も参加申し込みをしてください。)

プログラム(予定):

- ① 3年間の振り返り
- ② 講演「官民共創に必要な心構え(仮)」
(埼玉県 横瀬町役場 失敗推進係リーダー 田端将伸氏)
- ③ 未来共創アフタートーク(未来共創ワークショップ参加者等が登壇予定)
- ④ ダイアログセッション「官民共創コミュニティのあり方(仮)」(ワークショップ形式)
- ⑤ 交流タイム



○募集人数: 30名(先着順)

○申込締切日:令和6年2月26日(月)

※応募方法や開催に関する詳細情報は、
別添チラシや新・群馬県総合計画ホームページ(右記リンク)で確認してください。



【参考1】「未来共創ワークショップ」とは

新・群馬県総合計画(ビジョン)が目指す2040年の群馬県を実現するためのキーワードのひとつが、「官民共創コミュニティ」です。これは、地域の持続可能性を高めるため、地域課題の解決や新たな価値の創出に官民共創で取り組むことを目指すものです。

群馬県では、この「官民共創コミュニティ」の芽を育てるため、令和3年度から住民参加型の「未来共創ワークショップ」に取り組んでいます。このワークショップでは、地域の方と行政職員が地域の課題を構造化し、地域のありたい未来の姿やそこに向かう取組のアイデアを共創しています。

【参考2】これまでの実績について

令和3~5年度にかけて、県内各地域で本ワークショップを開催し、約400名の方にご参加いただきました。ワークショップの様子や、ワークショップから生まれた各エリアのありたい未来の姿「湯けむり未来図鑑」、ワークショップ後のアイデア実装の様子などは、下記ホームページからご覧ください。

- ・「CO-CREATION ~官民共創が実現する地域の未来~」(<https://gunma-v.jp/co-creation/>)
事業のコンセプトやワークショップから生まれたエリアごとのありたい未来の姿をまとめています。
- ・「湯けむりフォーラム」(<https://yukemuriforum-gunma.jp/program/co-creation2021/>)
参加者へのインタビューを含むイベントレポートを掲載しています。

